FANCL

News Release

2026 年 11 月 26 日

ファンケルグループが「PRIDE 指標 2026」で
最高位のゴールド賞を 5 年連続して受賞

ファンケルグループは、職場における LGBTQ＋などの性的マイノリティ（以下、LGBTQ＋と表記）への取り組みに関する評価を指標に定めた「PRIDE 指標 2026」において、最高位のゴールド賞を 5 年連続で受賞しましたことをお知らせします。当受賞は 11 月 25 日（水）に開催された「work with Pride 2026」のカンファレンス内で発表されました。

PRIDE 指標とは、「企業・団体等の枠組みを超えて LGBTQ＋が働きやすい職場づくりを日本で実現する」ことを目的とした任意団体「work with Pride」による評価指標です。日本初の職場における LGBTQ＋に関する取り組みを評価する指標で、2016 年からは表彰制度がスタートしています。

PRIDE 指標は、5 つの指標で LGBTQ＋への施策を評価するもので、総合的にゴールド、シルバー、ブロンズの 3 段階で表彰されます。当グループは、すべての指標で高く評価され、5 年連続で最高位のゴールド賞を受賞しました。

＊「PRIDE 指標」の詳細　https://workwithpride.jp/pride-i/

【各指標における当社グループの評価概要】

◆「Policy」(行動宣言)

・企業サイトにおいて「ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン」におけるファンケルグループの姿勢を明言。
https://www.fancl.jp/sustainable/human_resources/diversity/index.html

・お取引先様向けのガイドラインに、人権の尊重とあらゆる差別の禁止を明記し、遵守を依頼。
https://www.fancl.jp/sustainable/procurement/guideline/index.html

・LGBTQ＋に対する経営層個人のメッセージを、社外に向けて公開。
https://www.fancl.co.jp/clip/sdgs/2606-01/index.html

◆「Representation」(当事者コミュニティ)

・2022 年 4 月に設立した「LGBTQ＋アライ」には、当事者を理解・支援する従業員(アライメンバー)376 人が登録し、啓発やイベント出展などの活動を推進。

・イントラネットに LGBTQ＋専用相談窓口を設置。窓口は人事部門のアライメンバーが担当し、秘密厳守で運営。

・誹謗中傷やアウティング行為をしないようルールを制定した上で、イントラネット内に自由に発信や意見交換ができる「アライ掲示板」を設置。

◆「Inspiration」(啓発活動)

・新卒や中途の入社社員向けに、ダイバーシティ＆インクルージョンや LGBTQ＋理解促進の研修を実施。

・会社ロゴ入りのレインボーステッカーの配布や LGBTQ＋アライ向けハンドブックの提供、本社受付でのレインボーフラッグ掲出などを通じて、社内外における LGBTQ＋への理解促進とアライ活動の浸透を推進。

◆「Development」(人事制度、プログラム)

・2022 年 4 月に「パートナーシップ規程」を新設。事実婚や同性婚においても、法律婚と同様に育児休業、慶弔見舞金の支給など各種福利厚生制度を適用することで、従業員がより働きやすい環境を実現。

・自認する性に基づく通称名使用の希望があった場合、社内呼称や人事発令において通称名使用が可能。

◆「Engagement／Empowerment」(社会貢献／渉外活動)

・Tokyo Pride2026 にブース出展するとともに、キリングループの一員として、社長や経営層、アライメンバーがプライドパレードに参加。

・横浜市内の企業・団体の取組推進を目指して、横浜市庁舎内で実施したプライド月間イベントの企業座談会に登壇するとともに、市庁舎内でパネル展示を実施。

報道関係者からのお問合せ先
株式会社ファンケル　広報部　／　045-226-1230　official@fancl.co.jp